



第40回 消防救助技術岩手県大会 はしご登はんの部 優勝！ いざ愛媛へ！

6月29日(水)第40回消防救助技術岩手県大会が岩手県消防学校(矢巾町)で行われました。大会では県内12地区の消防本部から96チーム244人が参加し、日頃の訓練の成果を披露しました。

遠野市消防本部からは12名の救助隊員が「ロープブリッジ渡過」「ロープブリッジ救出」「はしご登はん」「ほふく救出」「ロープ応用登はん」の5種目の競技に出場しました。

「はしご登はん」の部では10消防本部20名が出場し、小水内晶紘消防士が14.5秒のタイムで見事優勝しました。また、当消防本部初の女性消防職員である古舘結似消防士が8位入賞と好成績を残しました。優勝した小水内消防士は8月24日(水)に愛媛県松山市で行われる全国大会に出場します。

当消防本部として、前回大会の「ロープ応用登はん」に続き2年連続の全国大会出場です。全国大会でも皆様に良い結果を報告できるよう、一層訓練に励みます。



中央左が優勝した

小水内晶紘消防士

中央右が女性消防士の

古舘結似消防士

○はしご登はん

小水内晶紘

1位/20名

古舘結似

8位/20名

○ロープ応用登はん

山口裕毅、中居拓麻

2位/16チーム

○ほふく救出

山口忠良、小田島洋平、佐藤祥

4位/21チーム

○ロープブリッジ渡過

堀切翔人

9位/13名

○ロープブリッジ救出

佐々木崇志、菊池一輝、藤田匠、久保田裕人

9位/10チーム

作成:遠野市消防本部